

第61回 岐阜県学校保健研究大会



揖斐郡: 揖斐川町・大野町・池田町
小学校18校・中学校6校(分校1校)



ポストコロナ時代

コロナ後の様々な場面で暮らし方の質が大きく変容し、健康に関する様々な情報を収集活用する力が求められる時代

厚生労働省「統合医療」に係る 情報発信等推進事業
健康情報を入手し活用する「ヘルスリテラシー」が重要

新学習指導要領(保健体育編)

自他の健康に関する課題の解決に向けて主体的に取り組む児童の育成

揖斐郡学校保健会が考えた事

ポストコロナ時代を生き抜くためには

「ヘルスリテラシーの力を活用し、主体的に健康づくりに努める児童生徒の育成」が重要

「郡三師会と学校が連携した健康教育」が必要



ヘルスリテラシーの5つの力

「必要な情報を収集する力」

「情報を理解する力」

「情報を活用しようとする意欲」

「情報を活用する力」

「情報を発信する力」

＜揖斐郡の研究主題＞

ポストコロナ時代を生き抜く力をもった児童生徒の育成
～郡三師会と学校の連携による健康づくりを通して～



育てたい児童生徒の姿

- ・「自ら健康のための主体的な健康づくり」を行う児童生徒
- ・「身の回りの人々に健康の維持増進の働きかけ」ができる児童生徒

＜研究仮説＞

郡三師会と学校が連携して「5つの力」を育てる健康づくりを推進すればポストコロナ時代を生き抜くことのできる児童生徒が育つ

研究部会Ⅰ
保健主事部会

研究部会Ⅱ
養護教諭部会

研究部会Ⅲ
揖斐郡学校保健会

研究発表Ⅲ 揖斐郡学校保健会



研究発表Ⅲ 揖斐郡学校保健会

揖斐郡学校保健会 研究主題

郡が一体となって「ポストコロナを生き抜く5つの力」を育てる学校保健活動の推進
 ～郡学校保健会による郡全体の健康づくりの充実を図る マネジメントや支援を通して～

学校保健会の役割

I マネジメント

II 支援

研究仮説

郡学校保健会が「三師会と学校が連携した5つの力を育てる健康づくり」の
 充実を図る「マネジメント」や「支援」を行えば、ポストコロナ時代を生き抜く力を
 もった児童生徒が育つ

研究内容と具体的実践

	研究内容
研究内容(1) 〈マネジメント〉	郡の学校保健の取組を明確にするための全体構 想の作成
研究内容(2) 〈支援〉	「郡三師会と養護教諭との交流会」の実施
	郡学校保健研修総会での講演の実施
研究内容(3) 〈支援〉	各校の「三師会と学校が連携した実践」のデー タベース化

研究内容(1)についての具体的な実践 ＜マネジメント＞

- 郡の学校保健の取組の目的・重点・方途を明確化する全体構想の作成
- 全体構想を共通理解して健康づくりに取り組むための働きかけ

研究内容(2)ー①についての具体的な実践 <支援>

郡三師会と養護教諭との交流会

- 学校現場での児童の死をきっかけに30年前から開催
- 養護教諭が健康教育や専門的な知識を身に付けられる講演（テーマは養護教諭部会のアンケートにより決定）
- 養護教諭が疑問や不安を質問して、郡三師会が直接回答する交流会の開催
- 養護教諭全員、三師会からは10名程参加



↓
(感想から)

- 養護教諭が日常の指導や実践で抱えている不安や疑問が解決され、専門知識を身につけ、「ポストコロナ時代を生き抜くための力」を育てるための活動に貢献しているのがわかる

研究内容(2)一②についての具体的な実践 <支援>

郡学校保健研修総会での講演

- 郡学校関係者の「専門的知識や学校保健活動への理解を深める」ための必要度の高いテーマの講演
- 講演テーマは学校保健理事会で決定
- 校長・保健主事・養護教諭・担任・保護者に聞いてもらう



(感想から)

- 多数の学校保健関係者が正しい専門知識を得たり、三師会と連携する事が今後の児童生徒の育成に大切であると改めて認識したことがわかる

講演のテーマ

H28	「子供の皮膚を守る」
H29	「学校歯科保健は子どもの将来を担う」
H30	「日本のたばこと揖斐防煙教室」
R 1	「ネット・ゲーム依存から子どもたちを守るには」

R4 「コロナ禍におけるこどもたち
～小児発達外来の現場から～」



研究内容(3)についての具体的な実践 <支援>

紀要P 4 2, 4 3

各校で実施されている、三師会と学校が連携した実践のデータベース化と優れた実践の紹介



(最近の調査結果から)

A小 手洗い指導 学校医

手を介してウイルスや菌が体内に入り、病気を発症すること、それを防ぐために手洗いを正しく行うことの大切さを理解し、行動ができることをねらいとして、手洗い実験を行った。

多くの小中学校から 新型コロナに関する基礎知識を高める実践
学校保健会から、揖斐郡医師会が高齢者施設向けに作成した「新型コロナウイルスに関する基礎知識」、「ワクチンに関する知識」のYou Tube配信があり、教員が視聴した



B小 親子参加型歯科指導 学校歯科医

学校歯科医に事前に児童や保護者からアンケートをもとに、Q&A方式でパワーポイントを作成していただき、親子参加型の歯科指導を実施



C中 防煙教室 薬剤師(各学級1名)・医師

たばこの有害性や危険性、依存性のプレゼンで講義→たばこを誘われた際の断り方を生徒個人で考えロールプレイで発表

※民生委員や人権擁護委員、保健師、介護福祉士、町教育委員会、PTAなどさまざまな立場の方がボランティア講師として参加

↓
データベース化

「郡学校保健会だより」の発行

郡学校保健会ホームページの「学校保健ライブラリー」で紹介

成果と課題

成果

- 「揖斐郡の学校保健全体構想」の作成
⇒ 郡三師会と学校の連携が強化され、計画的に5つの力を育てることができるようになった
- 「主体的な健康づくり」を目指した指導・委員会活動の充実
⇒ 主体的に自らの健康を守り、周りの健康にも働きかける児童生徒が増えた
- 学校保健のマネジメントや支援、情報の共有化
⇒ 郡全体で5つの力を身につけた児童生徒が育ってきている

課題と今後の取組

- 各学校の健康安全全体計画の中への「三師会との更なる連携」の視点の位置づけ
- 保健指導の継続を図るため「郡学校保健全体計画」の作成や「郡内で行われる実践」のデータベース化
- ポストコロナの状況の変化に対応した5つの力を育てる郡三師会と学校が連携した指導の工夫